



「精神保健福祉領域における

トラウマインフォームドケアを学ぶ」

トラウマインフォームドケアとは、人のこころの奥にあって外からは見えにくいトラウマ(こころのケガ)の影響を十分に理解し、トラウマを抱えている(かもしれない)相手に配慮のある関わりをすることをさします。

本研修では、トラウマインフォームドケア(TIC)の考え方を学び、被虐待経験のある当事者の体験談からトラウマ理解に基づいた支援について考えます。また、演習を行うことにより、精神保健福祉領域における実践に活かすことをめざします。

日時 令和4年12月27日(火) 午前10時から午後4時まで

場所 大阪府新別館北館 4階 多目的ホール
(大阪府中央区大手前3丁目1-43)

対象 府保健所、中核市保健所・保健センター等の精神保健福祉担当者
大阪府内(大阪市と堺市を除く)の市町村(障がい福祉担当、自殺対策担当)、
精神科医療機関、相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所、障がい者支援施設、
地域活動支援センター等の職員
(医師、看護師、精神保健福祉士等社会福祉職、保健師、心理士、作業療法士等)

[定員72名]

内容 ○講義
「精神保健福祉領域におけるトラウマインフォームドケアを学ぶ」

○当事者体験談

○演習

講師 武庫川女子大学 文学部心理・社会福祉学科
准教授 大岡 由佳氏

NPO 法人虐待どっとネット
代表理事 中村 舞斗氏

その他

- ・本研修は会場定員の2分の1以下、十分な換気、間隔を空けた座席配置など三密を避けながら、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ開催いたします。
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況によっては、延期又は中止する場合があります。その際は、ホームページでお知らせいたします。

【申込み方法】[研修専用申込みフォーム](#)から直接お申込みください。※FAXでの申込み不可

- ①氏名（ふりがな）
- ②所属機関名
- ③所属機関のある所在地（市町村名）
- ④電話番号
- ⑤職種
- ⑥従事年数
- ⑦受講動機
- ⑧研修を知ったきっかけ
- ⑨講師への質問
- ⑩メールアドレス

【申込み先】「こころのオアシス」<http://kokoro-osaka.jp/>→「教育研修」

→ [地域課題の取組みに関する研修](#)

【締切り】 令和4年12月12日（月）17時

*定員になり次第、締切りとさせていただきます。

*受講いただけない場合のみ連絡します。

【問合せ先】大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：甲田・南

Tel：06-6691-2810（直通）

E-mail：kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp

■大阪府新別館北館へのアクセス

・Osaka Metro(旧大阪市営地下鉄)谷町線・中央線「谷町四丁目駅」1A番出口から約50メートル1A番出口を出ていただくと、左手に正面階段があります。正面階段を上がると1階となり、左側に新別館北館出入口があります。(右側は新別館南館の出入口となるのでご注意ください。)

